(様式3) 個別箇所評価シート　　建設 部　道路建設 課

分野	補完的な道路の整備	事業番号	86	事業名	県単道路改築

市町村名	千曲市	ふりがな 箇所名	(一) 内川姨捨停車場線(うちかわおばすてていしゃじょうせん) 一本松踏切(いっぽんまつふみきり)	事業年度(完了年度は見込み)	H24 年度～ H28 年度

事業概要				
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	道路拡幅工 L＝150m W＝5.5 (7.0) m (うち橋梁25m)		H23年度末事業進捗率	0 %
H24年度以降残実施内容	同上		本工事費等ベース	0 %
H24年度実施内容	測量設計、地質調査 一式		用地補償費ベース	0 %

年度		全体事業費	前年度まで	当年度	翌年度	翌年度以降残
事業費計(千円)		100,000	0	0	5,000	100,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	その他					
	県債	90,000	0	0	4,500	90,000
	一般財源	10,000	0	0	500	10,000

箇所評価 観点	評価項目・指標等	評価			ランク	評点
必要性 (30)	計画交通量	□ 4,000台/日以上	■ 1,500台以上～4,000台/日未満	□ 1,500台未満	A	2
	代替道路	■ 唯一の道路である	□ 代替となる道路がある			5
	ネットワーク(道路網)	□ バス路線である	■ B 駅やICなどに通じるまたは 役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	□ A及びBに該当しない		3
		■ ボトルネック箇所	□ ボトルネック箇所でない			4
		■ 観光地に通じる道路	□ 観光地に通じる道路ではない			2
	各事業特有の必要性(安全の確保)	□ 4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	■ 4.0m以上5.5m未満(幅員)	□ 5.5m以上(幅員)		4
		□ 自動車と自転車・歩行者との分離を図る	□ 歩道はあるが不十分であるものを再整備	■ 自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない		0
	他事業との関連	■ 河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施				10
	小計					30
重要性 (10)	設計上の環境・景観配慮	□ 環境・景観配慮がされ確実性が高い	■ 環境・景観配慮がされているが確実性が低い	□ 環境・景観配慮をしていない	C	3
	地域の法的な位置付け	□ 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	□ 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	■ 特別な位置づけはない		0
	小計					3
効率性 (20)	費用対効果	■ B／C(3便益)1.0以上	□ B／C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	□ B／C(3便益)1.0未満	A	5
	事業効果の早期発現(H24以降残事業年数)	□ 事業年数 3年以内	■ 事業年数 4年～5年以内	□ 事業年数 6年以上		5
	コスト縮減	□ 全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	■ 部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	□ コスト縮減はしていない		5
	小計					15
緊急性 (20)	安全性の向上	□ 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	■ 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	□ 交通事故や落石等の危険がない	A	6
	各事業特有の緊急性(医療・福祉)	■ 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	□ 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	□ 医療・福祉の連携に関係ない道路		10
	小計					16
計画熟度 (20)	地域からの要望	□ 地域住民の内発的な要望が強い	■ 市町村からの要望	□ 特に要望がない	B	5
	事業情報の共有	□ 関係者以外に広く周知	■ 関係者中心に周知	□ 特に周知していない		5
	住民参加の状況	□ 住民が計画策定に直接参加	■ 住民や市町村の意見を計画策定に反映	□ 特に住民意見は反映していない		4
	小計					14
費用対効果(B／C)	3.8	評価の合計			A	78

事業周辺環境	
事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は千曲市戸倉地区とJR篠ノ井姨捨駅及び姨捨スマートICとを結ぶ幹線道路であるとともに、県内で唯一国の需要文化的景観に指定されている「姨捨の棚田」へのアクセス道路としても機能する重要な路線である。当該区間は駅、IC、観光地へのアクセスルートのネック箇所である。千曲市は、「姨捨の棚田」一帯を観光拠点とするとともに姨捨スマートICのアクセス性の向上を重要課題と位置づけており、当該区間の整備を強く望んでいる。
地域からの要望経緯	千曲市より毎年要望があがる。
事業説明等の経緯	千曲市や地元役員に説明。
環境・景観への配慮項目	名勝である棚田への影響を配慮し構造物を極力なくす。
他事業・プロジェクトとの関連	姨捨スマートICの規制緩和に向けた施策
特記事項	特になし。
地域の合意形成	□ 全員賛成　■ 概ね賛成　□ 過半数賛成　□ 動向不明　□ その他

部意見	ボトルネック箇所の解消し、駅や高速道路から観光地へのアクセス機能向上のため、H24年度から事業を実施したい。	政策評価課意見	緊急性が認められる。